


帝京大学NASA体験ツアー2011 旅程表

日次	月日	都市名	時間	交通機関/所要時間	概要	食事
1	2011 3/1(火)	成田空港(1)発 ヒューストン空港(E)着 ヒューストン近郊都市 『ガルヴェストン』 【対日時差:▲14時間】	17:10 13:50	CO-006 /11時間40分 チャーターバス	コンチネンタル航空便にて「ヒューストン」へ ———日付変更線通過——— 到着後、チャーターバスにてNASAジョンソン スペースセンター近くのご宿泊ホテルへ移動 夕食 各自にて ガルヴェストン近郊泊	夕:機内食 昼:機内食 タ:X
2	2011 3/2(水)	ヒューストン近郊都市 『ガルヴェストン』滞在		チャーターバス	午前 テキサス航空博物館 (ロンスターフライトミュージアム) (10:00~13:00予定) 午後 ヒューストン市内見学 夕刻 NASAジョンソンスペースセンター訪問 オーバーナイトプログラム Part-1 体験 (17:15~22:15予定) 昼食 各自にて 夕食 NASAジョンソンスペースセンターにて ガルヴェストン近郊泊	朝:ホテル 昼:X タ:NASA
3	2011 3/3(木)	ヒューストン近郊都市 『ガルヴェストン』 ヒューストン		チャーターバス	午前 NASAジョンソンスペースセンター訪問 オーバーナイトプログラム Part-2 体験 (08:00~13:45予定) 午後 ヒューストン市内ホテルへ移動 夕刻 ホテルに近接する大型ショッピングモールへ (GALLERIA Shopping Mallにて自由行動) 昼食 NASA内カフェテリアにて各自 夕食 GALLERIA Shopping Mallにて各自 ヒューストン泊	朝:ホテル 昼:X タ:X
4	2011 3/4(金)	ヒューストン滞在		チャーターバス	終日 ヒューストン大学訪問 宇宙構築物研究室 ・学内ツアー(観光学科ホテル経営etc.) (09:45~17:00予定) 昼食 大学内カフェテリアにて各自 夕食 各自にて ヒューストン泊	朝:ホテル 昼:X タ:X
5	2011 3/5(土)	ヒューストン空港(C)発 オーランド空港着 【対日時差:▲14時間】	09:00 12:23	チャーターバス CO-1873 /2時間23分 チャーターバス	早朝 チャーターバスにて空港へ移動 コンチネンタル航空便にて「オーランド」へ 着後、チャーターバスにてホテルへ移動 午後 フリータイム 昼食 各自にて 夕食 各自にて オーランド泊	朝:X 昼:X タ:X
6	2011 3/6(日)	オーランド滞在		チャーターバス	終日 NASAケネディスペースセンター訪問 ・Dine with Astronaut プログラム参加 ・NASAトラムツアー参加 昼食 NASA内にて 夕食 各自にて オーランド泊	朝:ホテル 昼:NASA タ:X
7	2011 3/7(月)	オーランド空港発 ヒューストン空港(C)着 ヒューストン空港(E)発	06:25 07:57 10:55	チャーターバス CO-1087 /2時間32分 CO-007 /13時間50分	早朝 チャーターバスにて空港へ移動 コンチネンタル航空便にて「ヒューストン」へ 着後、乗り継ぎ(ターミナルCからEへ移動有) コンチネンタル航空便にて「成田空港」へ 機中泊	朝:X 昼:機内食
8	2011 3/8(火)	成田空港(1)着	15:45		到着後、解散	昼:機内食 (軽食)

※この日程表の内容は最も新しい資料に基づいて作成されていますが、交通機関等の都合により変更される場合もございます。
※ツアーには帝京大学 理工学部 航空宇宙工学科の教員が同行します。 ※中学生以下の方のご参加には、保護者の方の同伴を条件にさせていただきます。

参考旅行代金(1名) 30名~45名様ご参加の場合 272,190円 (10名~19名様ご参加の場合は318,190円となります。)
※旅行代金に含まれるもの・含まれないもの等の旅行条件に関しては、別途担当旅行社より配布される書面を必ずご確認ください。お問い合わせは、帝京大学 理工学部 航空宇宙工学科 航空宇宙学研究室 まで。
※航空会社が徴収する「燃油付加特別運賃」は3ヶ月に一度見直しが行われております。参考旅行代金には燃油付加特別運賃(21,000円)が含まれておりますが、2011年1月の時点で決定される燃油付加特別運賃が21,000円を超える場合は、差額を追加でご請求させていただきますこととなります。

募集人数 45名(最少催行人員数 10名) 申込期間 2010年9月20日~2011年1月18日(1次締切 11月20日)
※定員になり次第、締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。

申込窓口:お問い合わせ  帝京大学 宇都宮キャンパス学生サポートチーム **Tel.028-627-7123**
http://www.riko.teikyo-u.ac.jp/

宇宙を、未来を、もっと身近に感じる8日間の体験プログラム。

NASA National Aeronautics and Space Administration

帝京大学 NASA体験ツアー 2011

2011.3.1 [TUE] ▶ 3.8 [TUE]

NASA ジョンソンスペースセンター
NASA ケネディスペースセンター
テキサス航空博物館
ヒューストン大学

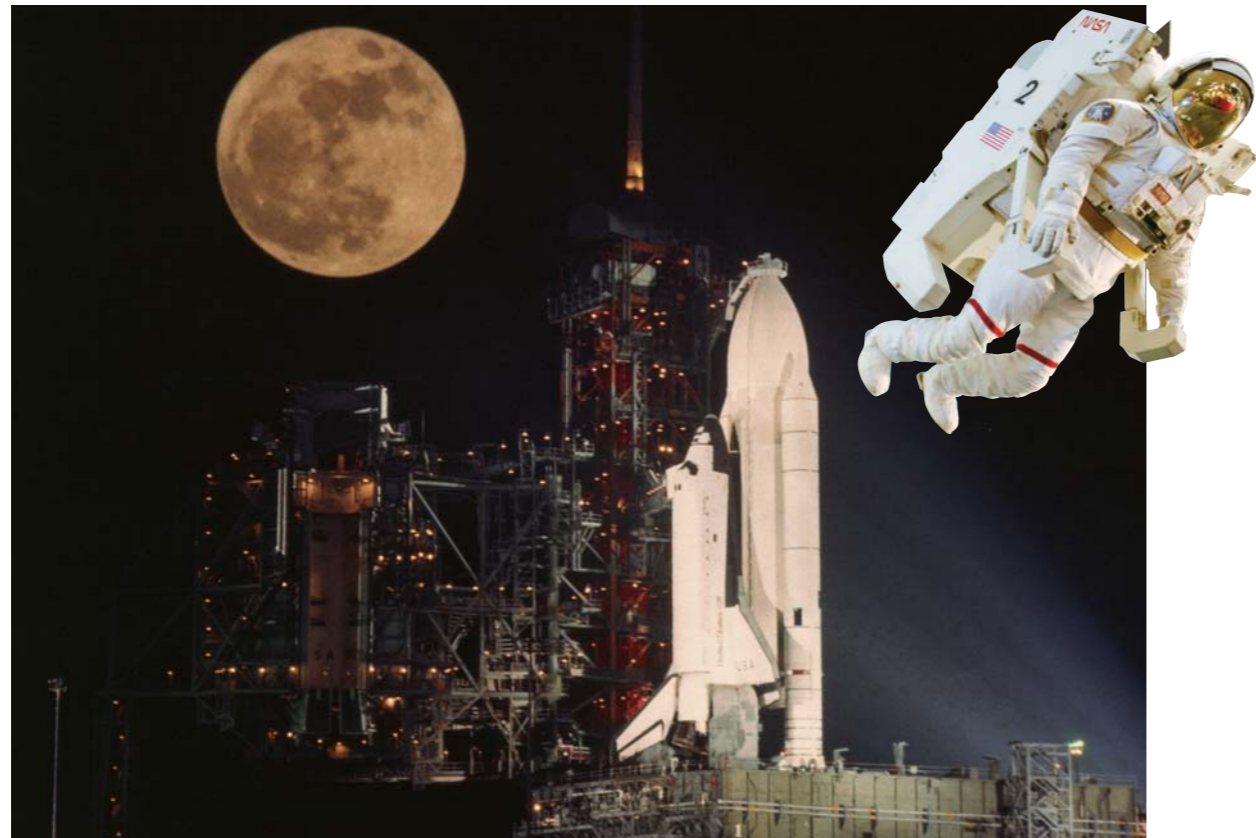
まだ知らない「宇宙」がそこにある。

企画:帝京大学 理工学部 航空宇宙工学科
協力:NASA、ヒューストン大学
実施:内外航空サービス株式会社
(IATA公認・観光庁長官登録旅行業第94号)



航空宇宙技術開発の最先端を見る、触れる、体感する。

米国航空宇宙局(NASA)は、1958年10月1日、人類の宇宙飛行、航空学、宇宙科学、宇宙応用科学の分野における、新しい技術の追求を目的として、その歴史の幕を開けました。宇宙における人類の生存の可能性を確認したマーキュリープロジェクトに始まり、ジェミニプロジェクト、月探査アポロプロジェクトを経て、現在のスペースシャトル・プログラム、国際宇宙ステーションの開発へと受け継がれています。こうしたNASAの足跡を見て、触れることで、航空宇宙技術開発の最先端を体感してください。



Voice

実物を間近で見られて感動しました!



実際に参加した吉岡紀彰さん(当時航空宇宙工学科4年)は、ツアーの感想を次のように語ってくれました。
『テレビでしか見たことのないものを間近で見られて、とても感動し、興奮しました。また、宇宙飛行士の話を聞いて、宇宙をフィールドに仕事をしている人の誇りや苦労を感じることができました。スペースセンターには、子供が多く、子供のうちから宇宙への興味や関心が高いことに刺激を受けました。宇宙開発はもちろん、外国の文化にも触れる良い機会でした。』

Report

エンデバー号帰還の場面に遭遇。



見学地は、テキサス航空博物館、NASAジョンソンスペースセンター、ヒューストン大学、NASAケネディスペースセンターの4箇所。各施設の見学のほか、講義や宇宙飛行士との昼食会など内容は盛りだくさん。なかでも実際に教育プログラムに参加する「オーバーナイトプログラム」は地元でも大変な人気。
また、2008年のツアーでは、偶然にもエンデバー号の帰還と時期が重なり、スペースシャトルの到着シーンの中継をリアルタイムで見られ、参加者からは感激の声が上がりました。

NASA Johnson Space Center

NASAジョンソンスペースセンター 航空宇宙技術開発の歴史を学び、 先人達の偉業に感激。

2日間にわたる「オーバーナイトプログラム」が用意されており、1日目には様々なアクティビティを、2日目にはトラムに乗ってセンター内の施設見学をし、宇宙飛行士が無重力状態での操作を練習する施設や、宇宙服の着用訓練の様子を見ることができます。



さまざまなアクティビティ

火星探査機の模型をはじめ、宇宙の船外活動で使用するランドローバーやロボットアーム等を身近な材料を使用してつくり、その性能やコスト・時間等を競い合います。それぞれの課題を通して、今日あるスペースシャトルも基本的な思考力の積み重ねでつくられたことが実感できます。



さまざまなアクティビティと施設見学が楽しめる 『オーバーナイトプログラム』



NASA Kennedy Space Center

約6000エーカーの広大な敷地を巡り最先端の 宇宙開発施設を目の当たりにする



NASAケネディスペースセンター ここが宇宙への出発地点。 スケールと規模の大きさに驚く!!

I-MAXシアターにて宇宙を身近に感じた後、東京都と埼玉県を合わせたほどの広大なセンター内をバスで移動しながら、発射台や地上160mもあるシャトル保管棟などの施設を見学します。さらに自由時間には「ロケット発射体験アトラクション」等にも参加できます。



宇宙飛行士との昼食会

buffet形式の昼食会場。昼食を取っている途中から宇宙飛行士の方が入場し、自己紹介や自身の経験を交えて話してくれます。質問コーナーもあり、貴重な経験を聞くことができます。



Lone star flight museum

テキサス航空博物館

展示された航空機はすべて今も現役。
クラシックな戦闘機の博物館。



軍用機を中心に30機ほどのプロペラ機が2つの格納庫いっぱいに並べられています。全ての飛行機が常に飛べる状態で展示されており、整備中の様子を見ることができます。また、作業中の整備士に質問すると、専門的な内容にも一つひとつ丁寧に答えてくれます。飛行機好きにはたまらない空間です。

University of Houston

ヒューストン大学

宇宙環境を利用した最先端の科学技術を、
研究成果報告や実験を通じて体感。



ヒューストン大学の建築学科の中にあり、火星や月の探査船などについてデザイン・建築する笹川国際宇宙建築センターなどの施設見学に加えて、いくつかの研究室や実験室も見学します。また、大学のカフェテリアでの昼食や、キャンパス内で、現地学生との交流の機会も豊富です。